

ディプロマ・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>本学部には、建築学科、景観建築学科の2学科があります。本学の定める修業年限以上在学し、共通教育科目・基礎教育科目及び専門教育科目を各学科所定の履修方法に従って128単位以上を修得し、各学科で定める能力・資質を備えた者に対し、教授会の意見を聴いて、学長が卒業を認定します。卒業を認定された者には、学士の学位を授与します。</p>	<p>本学部では、学部・各学科のディプロマ・ポリシー（学習・教育到達目標）を卒業時に達成できるよう、共通教育科目、基礎教育科目、専門教育科目からなり、128単位を卒業要件とする教育課程を編成します。両学科ともに、一級建築士受験資格の学歴要件と、JABEE（日本技術者教育認定機構）が定めるエンジニアリング系学士課程の認定基準を、卒業時に満たす教育課程となります。</p> <p>各学科のカリキュラムの特性に合わせ、スタジオでの一対一の対話型演習、中間講評や講評会における発表や教員の講評、講義、小テスト、実験・実習、レポート、建築・庭園・町並み、工事現場の見学等といった学修方法を組み合わせることにより、学生の理解を高めます。</p> <p>また、卒業年次に提出する卒業設計、卒業論文、及びその発表をもって、教育課程を通した学修成果の総括的評価を行います。</p>	<p>本学部は、建築学科、景観建築学科の2学科より構成し、次のような資質を持つ入学者を受け入れます。</p> <p>「立学の精神」とそれに基づく「教育目標」に賛同し、社会に貢献できる建築・景観設計技術者を目指そうとする女性を求めます。さらに各学科が定める卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、各学科が掲げる知識や技能、意欲を備えた女性を求めます。</p>